

企業景況調査報告書【えひめ版】

愛媛県商工会連合会

全国商工会連合会では、四半期毎に景況調査を実施しており、本報告書は県内商工会地域の景気動向を【えひめ版】として作成したものです。

調査対象期間：令和7年度第3四半期（令和7年10月～12月期）

調査対象企業：150企業 回答企業：150企業

（製造業：31社 建設業：20社 小売業：42社 サービス業：57社）

D I 方式

D I とは、各調査項目について【増加・上昇・好転】の割合から【減少・低下・悪化】の割合を差し引いた値で【景気動向指数】を表しています。

*記号とD I 値の関係

 快晴 ～30.1	 晴 30.0 ～10.1	 薄曇 10.0 ～▲10.0	 曇 ▲10.1 ～▲30.0	 雨 ▲30.1～
---	--	--	--	---

1. 業況判断D I と天気図（2年間の推移）

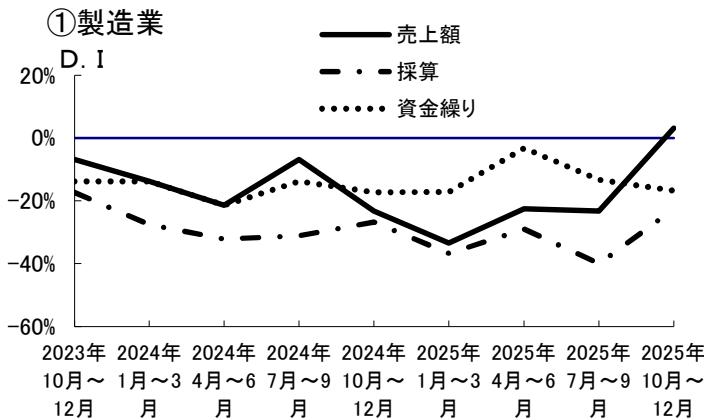
業種別	①製造業		②建設業		③小売業		④サービス業		全体	
	晴	▲	晴	▲	曇	▲	曇	▲	雨	▲
令和5年 10～12月期		▲ 10.7		▲ 20.0		▲ 45.2		▲ 15.2		▲ 22.8
令和6年 1～3月期		▲ 20.7		▲ 20.0		▲ 45.2		▲ 19.3		▲ 26.3
令和6年 4～6月期		▲ 10.8		▲ 15.0		▲ 36.8		▲ 8.7		▲ 17.8
令和6年 7～9月期		▲ 17.9		▲ 20.0		▲ 41.4		▲ 10.5		▲ 22.5
令和6年 10～12月期		▲ 26.7		▲ 10.0		▲ 33.4		▲ 5.2		▲ 18.8
令和7年 1～3月期		▲ 26.6		▲ 20.0		▲ 38.5		▲ 15.5		▲ 25.2
令和7年 4～6月期		▲ 12.9		▲ 5.3		▲ 21.5		1.8		▲ 9.5
令和7年 7～9月期		▲ 23.3		▲ 10.0		▲ 21.5		1.8		▲ 13.3
令和7年 10～12月期		▲ 25.8		▲ 10.0		▲ 28.6		▲ 8.9		▲ 18.3
令和8年 1～3月期		▲ 12.9		▲ 5.2		▲ 31.0		▲ 10.7		▲ 15.0

（注1）業況判断D I ポイント値は、前年同期と比較して業況が「好転」と答えた企業の割合から

「悪化」と答えた企業の割合を引いたもの

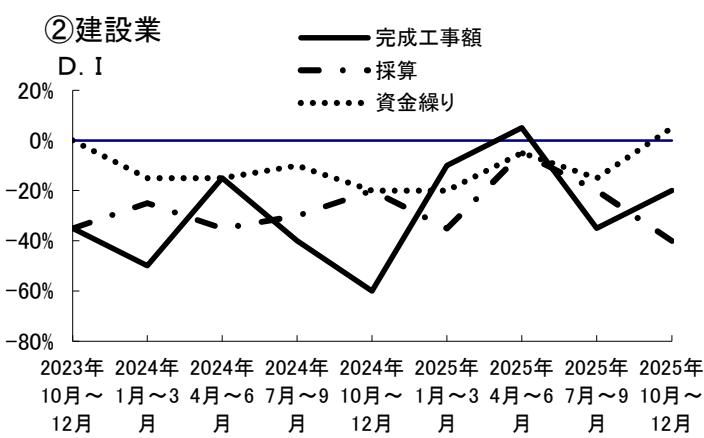
（注2）「全体」のポイント値は全業種の単純平均値

2. 業種別景気動向



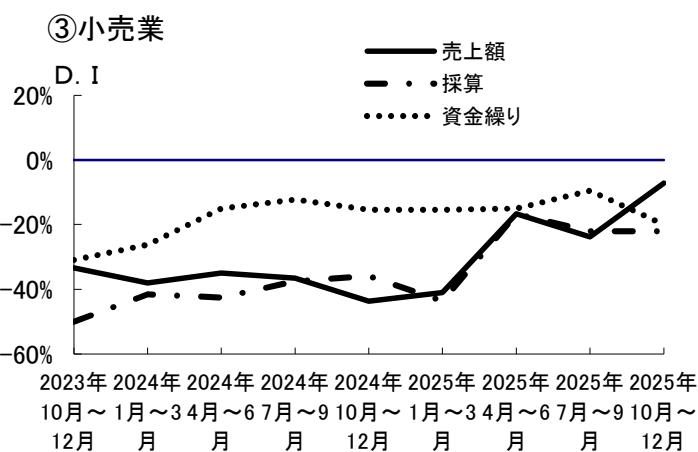
〈前期比〉

- 売上額：好転 ($\Delta 23.3 \rightarrow \Delta 3.2$ ポイント)
 採算：好転 ($\Delta 40.0 \rightarrow \Delta 22.6$ ポイント)
 資金繰り：やや悪化 ($\Delta 13.3 \rightarrow \Delta 16.7$ ポイント)
 〈経営上の問題点〉(順位と比率)
 1位：原材料価格の上昇 (45.8%)
 2位：人件費の増加 (12.5%)
 従業員の確保難 (12.5%)



〈前期比〉

- 完成工事額：好転 ($\Delta 35.0 \rightarrow \Delta 20.0$ ポイント)
 採算：悪化 ($\Delta 20.0 \rightarrow \Delta 40.0$ ポイント)
 資金繰り：好転 ($\Delta 15.0 \rightarrow \Delta 5.0$ ポイント)
 〈経営上の問題点〉(順位と比率)
 1位：材料価格の上昇 (50.0%)
 2位：熟練技術者の確保難 (14.3%)
 官公需要の停滞 (14.3%)

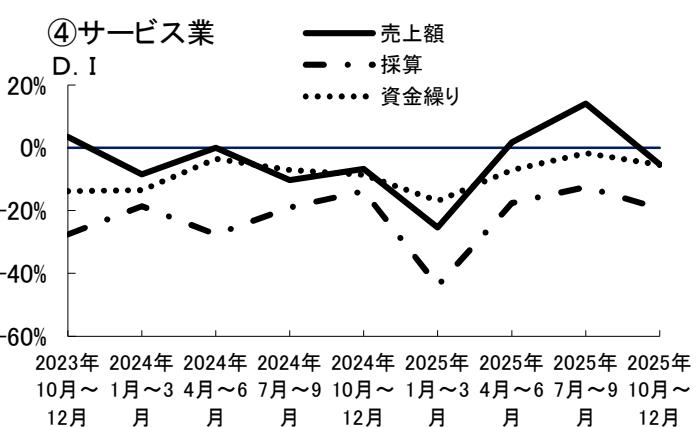


〈前期比〉

- 売上額：好転 ($\Delta 23.8 \rightarrow \Delta 7.1$ ポイント)
 採算：横ばい ($\Delta 22.0 \rightarrow \Delta 22.0$ ポイント)
 資金繰り：悪化 ($\Delta 9.5 \rightarrow \Delta 20.0$ ポイント)

〈経営上の問題点〉(順位と比率)

- 1位：仕入単価の上昇 (37.0%)
 2位：購買力の他地域への流出 (14.8%)



〈前期比〉

- 売上額：悪化 ($\Delta 14.1 \rightarrow \Delta 5.3$ ポイント)
 採算：やや悪化 ($\Delta 12.5 \rightarrow \Delta 19.3$ ポイント)
 資金繰り：やや悪化 ($\Delta 1.7 \rightarrow \Delta 5.4$ ポイント)

〈経営上の問題点〉(順位と比率)

- 1位：材料等仕入単価の上昇 (23.9%)
 2位：従業員の確保難 (21.7%)